



モニター通信

vol.28

「モニター」とは、「環境保全・ごみ減量推進モニター」といい、ごみ減量に関する研究・活動をするために市民の皆様から募集した方々です。（井戸端グループ・平成27年12月1日発行）

わが家の 生ごみ減量大作戦!!

～指定ごみ袋45ℓから30ℓへの挑戦～

家庭から出る
台所ごみを
減らしましょう!!



「重い」「くさい」生ごみを
少しでも「軽く」「臭わない」ように



無関心に大きなごみ袋を使っていると、つい分別できる資源まで入れてしまい、ごみの量を増やしているかもしれません。



生ごみは
捨てるときにぎゅぎゅっと
もうひと絞り!!

ごみ減量に
つながります!!



1 食材は使いきり

- ・余分な買い物はしない
- ・衝動買いはしない
- ・捨てずに使い切る

食料品の
買出しは
計画的に!!



2 料理は食べきり

- ・食べる分だけ作る
- ・残った料理や食材をアレンジして美味しい料理に
- ・「賞味期限切れ イコール すぐに捨てなくては」ではありません。

3 出た生ごみは水きり

- ・水分をしぼる
- ・水に濡らさない
- ・風通しの良い場所で乾かす

野菜は
皮も調理に使う
工夫を!



スプレー缶やカセットボンベを ごみに出す時の注意点!!

- 中身が空になっていることを必ず確認しましょう。

中身が残っていると、振った時に「シャカシャカ」とか「チャブチャブ」といった音がします。



- 「シューツ」という音がしなくなるまで、風通しのよい屋外でスプレーボタンを押して中のガスを抜きましょう。

ガス抜きは火気に注意し、風通しの良い屋外で行いましょう。屋内でのガス抜きは周りの火気や静電気に引火する危険がありますので絶対におやめください。

- 中身が空になったことを確認してから、風通しのよい屋外で穴を開けましょう。

中身が入った状態で穴を開けると、充填物が外に噴き出して周りを汚したり、いろいろな事故やケガの原因になります。また、専用器具はホームセンターなどで購入できます。

- 資源用指定ごみ袋に入れて、「空き缶・金属類」の収集日に出しましょう。

指定日に、指定の場所へ、指定の時間内に出してください。

室内でガス抜きをすると、周りの火気や静電気に引火し、火災の原因になることがありますので、絶対におやめください。

また、カセットボンベ・スプレー缶に残ったガスは、ごみ収集車やリサイクルセンターでの火災・爆発の原因になることがあります。



上記のルールを必ずお守りください。よろしくお願いたします。